

12月定例議会を12月1日から3日まで開きました。

条例の改正や補正予算などについて慎重に審議しました。ここでは主なものを紹介します。
(各議案の審議結果は4ページに掲載しています。)

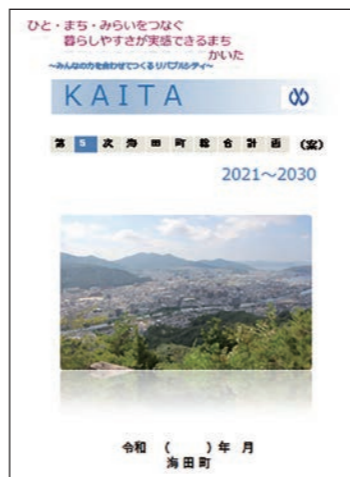
第5次海田町総合計画の策定 「ひと・まち・みらいをつなぐ 暮らしやすさが実感できるまち かいた」

令和3年から10年間のまちづくりの指針として、第5次海田町総合計画基本構想及び基本計画を策定しました。

- ① ライフステージに応じた必要な支援
- ② 次世代を担う人材の育成
- ③ 災害復旧復興・インフラ強靱化の推進と防災・減災体制の強化
- ④ 多様な魅力による集客とまちの活性化
- ⑤ 持続可能な都市基盤の整備

以上の5つの

視点を踏まえ、まちづくりの方向性を設定することにしました。令和12年の人口30,600人を目指し、施策を展開します。



10年間の指針を決めました

特別委員会で審議

この議案は、議長を除く議員全員で構成する「第5次海田町総合計画基本構想及び基本計画審査特別委員会」に付託しました。12月3日に委員会を開催し、町長をはじめ関係職員の出席を求め、慎重に審議した結果、全会一致で可決すべきものと決定しました。

補正予算

一般会計 賛成多数で可決

庁舎移転事業

1億2500万円

旧広島県海田庁舎の解体工事、土壌汚染対策工事、新庁舎建設工事を行います。工事監理業務を含む工事について、令和2年度中に令和5年までの契約を行い、令和3年度からは、各年度に必要な額を予算計上します。



新庁舎イメージ図

反対討論

庁舎移転事業に係る予算について、広島県との土壌汚染対策費用負担の具体的な金額が未だ明らかにされておらず、協議内容についても報告されていない。町長の全力で交渉している姿が感じられず、何の確約もないままに、補正予算を認めることはできない。

崎本広美 議員

(仮称)海田町文化スポーツ協会の設立

159万円

町内で活動する文化系・スポーツ系一般団体と、公民館自主講座、現補助団体を1つに束ねた組織にすることで活性化や活動保護につなげます。協会の事務局を織田幹雄スクエア事務室に置きます。

条例制定

選挙運動費用の公費負担

立候補の環境改善のために公職選挙法が改正されたため、町長や町議会議員の選挙運動費用の一部を公費負担することにしました。

内容

- ・選挙運動用自動車
- ・ハイヤーの借入、自動車の借入、燃料代、運転手の雇用
- ・選挙運動用ビラ
- ・選挙運動用ポスター
- ・ポスター掲示板数
- 町長 5000枚
- 議員 1600枚



立候補者の負担が減ります

発議

人生百年時代におけるシルバー人材センターへの支援を求める意見書及び決議案

全会一致で可決

人生百年時代を迎えた今、シルバー人材センターの果たす役割と期待は大きい。

国に対しては、令和3年度のシルバー人材センターに対する補助金の確保と、安定的な事業運営が可能となる措置を要望する。

また、町に対しては、令和3年度のセンターに対する国の補助金と同額以上の補助金の確保と事業発注の確保について、強く要望する。

全ての医療機関への緊急財政措置を求める意見書案

全会一致で可決

新型コロナウイルス感染症の影響により、医療機関の経営難について、国による財政措置を強く求める。

すべての医療機関に、減収分の補填、人件費の補助を行うこと。希望する医療機関には、前年度の報酬支払額に基づき概算請求を認め、事業が継続できるように収入を補償すること。新設の医療機関については、赤字分を補填する特別助成を行うこと。

可決した発議は、海田町議会ホームページの「意見書・決議」からもご覧になれます。



11月27日 臨時議会

臨時議会を11月27日に開きました。専決処分した案件の報告や給与改定などについて慎重に審議しました。ここでは主なものを紹介します。(各議案の審議結果は4ページに掲載しています。)

条例改正

賞与の改定

町長、副町長、教育長、議員、職員などの賞与を人事院勧告に合わせて年0.05か月分減額することにしました。

報告

中店小学校線 工期・契約額の変更

中店小学校線道路改良工事において、軟弱な地盤の改良などで工事費が増額、工期を延長せざるを得なくなり専決処分をしたとの報告がありました。なお、この路線は、11月20日に、安芸区矢野まで開通しました。

表紙写真

常勤の一般職	(単位：月分)	
	現行	R3年度以降
期末手当	2.6	⇒ 2.55
勤勉手当	1.9	⇒ 1.9
合計	4.5	⇒ 4.45
現行との差		△0.05